

財務諸表に対する注記

2025年3月31日現在

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品……定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金……職員への賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込額を計上している。

退職給付引当金……職員への退職給付金の支給に備えるため、当期末における要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 会計方針の変更

特になし。一般社団法人及び一般財団法人に関する法律並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の関連する規定に基づく会計基準によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	0	0	1,520,000
小計	1,520,000	0	0	1,520,000
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	0	0	67,940,000
公益事業推進預金(指定正味財産)	79,804,743	15,330,300	17,488,070	77,646,973
公益事業推進積立預金	3,500,000	0	0	3,500,000
事務機器整備費預金	500,000	0	0	500,000
名簿作成積立預金	4,000,000	0	0	4,000,000
退職給付引当資産	12,170,000	1,300,000	0	13,470,000
小計	167,914,743	16,630,300	17,488,070	167,056,973
合計	169,434,743	16,630,300	17,488,070	168,576,973

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
小計	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	(-)	(67,940,000)	(-)
公益事業推進預金(指定正味財産)	77,646,973	(77,646,973)	(-)	(-)
公益事業推進積立預金	3,500,000	(-)	(3,500,000)	(-)
事務機器整備費預金	500,000	(-)	(500,000)	(-)
名簿作成積立預金	4,000,000	(-)	(4,000,000)	(-)
退職給付引当資産	13,470,000	(-)	(-)	(13,470,000)
小計	167,056,973	(77,646,973)	(75,940,000)	(13,470,000)
合計	168,576,973	(77,646,973)	(77,460,000)	(13,470,000)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
PC及び附属機器	3,065,784	2,791,491	274,293
銀杏メディアカルネットサーバー一式	3,880,800	3,880,800	0
印刷機	4,241,901	4,241,901	0
複写機	957,750	957,750	0
合計	12,146,235	11,871,942	274,293

附属明細書

2025年3月31日現在

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記の記載事項に同じ。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	918,601	1,009,563	918,601	0	1,009,563

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
職員退職給付引当金	12,170,000	1,300,000	0	0	13,470,000

財務諸表に対する注記

2024年3月31日現在

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品……定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金……職員への賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込額を計上している。

退職給付引当金……職員への退職給付金の支給に備えるため、当期末における要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 会計方針の変更

特になし。一般社団法人及び一般財団法人に関する法律並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の関連する規定に基づく会計基準によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	0	0	1,520,000
小計	1,520,000	0	0	1,520,000
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	0	0	67,940,000
公益事業推進預金(指定正味財産)	64,036,775	34,040,300	18,272,332	79,804,743
公益事業推進積立預金	3,500,000	0	0	3,500,000
事務機器整備費預金	500,000	0	0	500,000
名簿作成積立預金	4,000,000	0	0	4,000,000
退職給付引当資産	10,190,000	1,980,000	0	12,170,000
小計	150,166,775	36,020,300	18,272,332	167,914,743
合計	151,686,775	36,020,300	18,272,332	169,434,743

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
小計	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	(-)	(67,940,000)	(-)
公益事業推進預金(指定正味財産)	79,804,743	(79,804,743)	(-)	(-)
公益事業推進積立預金	3,500,000	(-)	(3,500,000)	(-)
事務機器整備費預金	500,000	(-)	(500,000)	(-)
名簿作成積立預金	4,000,000	(-)	(4,000,000)	(-)
退職給付引当資産	12,170,000	(-)	(-)	(12,170,000)
小計	167,914,743	(79,804,743)	(75,940,000)	(12,170,000)
合計	169,434,743	(79,804,743)	(77,460,000)	(12,170,000)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
PC及び附属機器	3,065,784	2,778,678	287,106
銀杏メディアカルネットサーバー一式	3,880,800	3,880,800	0
印刷機	4,241,901	4,148,124	93,777
複写機	957,750	957,750	0
合計	12,146,235	11,765,352	380,883

附属明細書

2024年3月31日現在

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記の記載事項に同じ。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	918,601	964,816	918,601	0	964,816

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
職員退職給付引当金	10,190,000	1,980,000	0	0	12,170,000

財務諸表に対する注記

2023年3月31日現在

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品……定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金……職員への賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込額を計上している。

退職給付引当金……職員への退職給付金の支給に備えるため、当期末における要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 会計方針の変更

特になし。一般社団法人及び一般財団法人に関する法律並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の関連する規定に基づく会計基準によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	0	0	1,520,000
小計	1,520,000	0	0	1,520,000
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	0	0	67,940,000
公益事業推進預金(指定正味財産)	59,112,383	20,668,300	15,743,908	64,036,775
公益事業推進積立預金	3,500,000	0	0	3,500,000
事務機器整備費預金	500,000	0	0	500,000
名簿作成積立預金	4,000,000	0	0	4,000,000
退職給付引当資産	9,230,000	960,000	0	10,190,000
小計	144,282,383	21,628,300	15,743,908	150,166,775
合計	145,802,383	21,628,300	15,743,908	151,686,775

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
小計	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	(-)	(67,940,000)	(-)
公益事業推進預金(指定正味財産)	64,036,775	(64,036,775)	(-)	(-)
公益事業推進積立預金	3,500,000	(-)	(3,500,000)	(-)
事務機器整備費預金	500,000	(-)	(500,000)	(-)
名簿作成積立預金	4,000,000	(-)	(4,000,000)	(-)
退職給付引当資産	10,190,000	(-)	(-)	(10,190,000)
小計	150,166,775	(64,036,775)	(75,940,000)	(10,190,000)
合計	151,686,775	(64,036,775)	(77,460,000)	(10,190,000)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
PC及び附属機器	2,721,264	2,676,078	45,186
銀杏メディアカルネットサーバー一式	3,880,800	3,880,800	0
印刷機	4,139,601	4,139,600	1
複写機	957,750	957,750	0
合計	11,699,415	11,654,228	45,187

附属明細書

2023年3月31日現在

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記の記載事項に同じ。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	882,026	918,601	882,026	0	918,601

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
職員退職給付引当金	9,230,000	960,000	0	0	10,190,000

財務諸表に対する注記

2022年3月31日現在

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・・・・定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・・・・職員への賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込額を計上している。

退職給付引当金・・・・・・職員への退職給付金の支給に備えるため、当期末における要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 会計方針の変更

特になし。一般社団法人及び一般財団法人に関する法律並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の関連する規定に基づく会計基準によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	0	0	1,520,000
小計	1,520,000	0	0	1,520,000
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	0	0	67,940,000
公益事業推進預金（指定正味財産）	57,101,490	15,985,300	13,974,407	59,112,383
公益事業推進積立預金	3,500,000	0	0	3,500,000
事務機器整備費預金	500,000	0	0	500,000
名簿作成積立預金	4,000,000	0	0	4,000,000
退職給付引当資産	8,270,000	960,000	0	9,230,000
小計	141,311,490	16,945,300	13,974,407	144,282,383
合計	142,831,490	16,945,300	13,974,407	145,802,383

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
小計	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	(-)	(67,940,000)	(-)
公益事業推進預金（指定正味財産）	59,112,383	(59,112,383)	(-)	(-)
公益事業推進積立預金	3,500,000	(-)	(3,500,000)	(-)
事務機器整備費預金	500,000	(-)	(500,000)	(-)
名簿作成積立預金	4,000,000	(-)	(4,000,000)	(-)
退職給付引当資産	9,230,000	(-)	(-)	(9,230,000)
小計	144,282,383	(59,112,383)	(75,940,000)	(9,230,000)
合計	145,802,383	(59,112,383)	(77,460,000)	(9,230,000)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
P C 及び附属機器	2,721,264	2,553,697	167,567
銀杏メディアカルネットサーバー一式	3,880,800	3,880,800	0
印刷機	4,139,601	4,139,600	1
複写機	957,750	957,750	0
合計	11,699,415	11,531,847	167,568

附属明細書

2022年3月31日現在

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記の記載事項に同じ。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	834,504	882,026	834,504	0	882,026

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
職員退職給付引当金	8,270,000	960,000	0	0	9,230,000

財務諸表に対する注記

2021年3月31日現在

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・職員への賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込額を計上している。

退職給付引当金・・・職員への退職給付金の支給に備えるため、当期末における要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 会計方針の変更

特になし。一般社団法人及び一般財団法人に関する法律並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の関連する規定に基づく会計基準によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	0	0	1,520,000
小計	1,520,000	0	0	1,520,000
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	0	0	67,940,000
公益事業推進預金(指定正味財産)	48,365,698	23,466,503	14,730,711	57,101,490
公益事業推進積立預金	3,500,000	0	0	3,500,000
事務機器整備費預金	500,000	0	0	500,000
名簿作成積立預金	4,000,000	0	0	4,000,000
退職給付引当資産	6,680,000	1,590,000	0	8,270,000
小計	130,985,698	25,056,503	14,730,711	141,311,490
合計	132,505,698	25,056,503	14,730,711	142,831,490

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
小計	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	(-)	(67,940,000)	(-)
公益事業推進預金(指定正味財産)	57,101,490	(57,101,490)	(-)	(-)
公益事業推進積立預金	3,500,000	(-)	(3,500,000)	(-)
事務機器整備費預金	500,000	(-)	(500,000)	(-)
名簿作成積立預金	4,000,000	(-)	(4,000,000)	(-)
退職給付引当資産	8,270,000	(-)	(-)	(8,270,000)
小計	141,311,490	(57,101,490)	(75,940,000)	(8,270,000)
合計	142,831,490	(57,101,490)	(77,460,000)	(8,270,000)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
PC及び附属機器	2,721,264	2,411,787	309,477
銀杏ハイカルネットサーバ―式	3,880,800	3,880,800	0
印刷機	4,139,601	3,913,360	226,241
複写機	957,750	957,750	0
合計	11,699,415	11,163,697	535,718

附属明細書

2021年3月31日現在

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記の記載事項に同じ。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸与引当金	820,751	834,504	820,751	0	834,504

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
職員退職給付引当金	6,680,000	1,590,000	0	0	8,270,000

財務諸表に対する注記

2020年3月31日現在

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・職員への賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込額を計上している。

退職給付引当金・・・職員への退職給付金の支給に備えるため、当期末における要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 会計方針の変更

特になし。一般社団法人及び一般財団法人に関する法律並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の関連する規定に基づく会計基準によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	0	0	1,520,000
小計	1,520,000	0	0	1,520,000
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	0	0	67,940,000
公益事業推進預金(指定正味財産)	41,616,950	21,411,500	14,662,752	48,365,698
公益事業推進積立預金	3,500,000	0	0	3,500,000
事務機器整備費預金	500,000	0	0	500,000
名簿作成積立預金	4,000,000	0	0	4,000,000
退職給付引当資産	6,060,000	620,000	0	6,680,000
小計	123,616,950	22,031,500	14,662,752	130,985,698
合計	125,136,950	22,031,500	14,662,752	132,505,698

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
小計	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	(-)	(67,940,000)	(-)
公益事業推進預金(指定正味財産)	48,365,698	(48,365,698)	(-)	(-)
公益事業推進積立預金	3,500,000	(-)	(3,500,000)	(-)
事務機器整備費預金	500,000	(-)	(500,000)	(-)
名簿作成積立預金	4,000,000	(-)	(4,000,000)	(-)
退職給付引当資産	6,680,000	(-)	(-)	(6,680,000)
小計	130,985,698	(48,365,698)	(75,940,000)	(6,680,000)
合計	132,505,698	(48,365,698)	(77,460,000)	(6,680,000)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
PC及び附属機器	2,766,264	2,314,875	451,389
銀杏メディアカルネットワークサーバ一式	3,880,800	3,880,800	0
印刷機	4,139,601	3,234,645	904,956
複写機	957,750	957,750	0
合計	11,744,415	10,388,070	1,356,345

附属明細書

2020年3月31日現在

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記の記載事項に同じ。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	767,822	820,751	767,822	0	820,751

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
職員退職給付引当金	6,060,000	620,000	0	0	6,680,000

財務諸表に対する注記

平成31年3月31日現在

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・職員への賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込額を計上している。

退職給付引当金・・・職員への退職給付金の支給に備えるため、当期末における要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 会計方針の変更

当期より、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の関連する規定に基づく会計基準に変更した。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	0	0	1,520,000
小計	1,520,000	0	0	1,520,000
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	0	0	67,940,000
公益事業推進預金(指定正味財産)	35,699,754	20,536,500	14,619,304	41,616,950
公益事業推進積立預金	3,500,000	0	0	3,500,000
事務機器整備費預金	500,000	0	0	500,000
名簿作成積立預金	4,000,000	0	0	4,000,000
退職給付引当資産	6,060,000	0	0	6,060,000
小計	117,699,754	20,536,500	14,619,304	123,616,950
合計	119,219,754	20,536,500	14,619,304	125,136,950

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
小計	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	(-)	(67,940,000)	(-)
公益事業推進預金(指定正味財産)	41,616,950	(41,616,950)	(-)	(-)
公益事業推進積立預金	3,500,000	(-)	(3,500,000)	(-)
事務機器整備費預金	500,000	(-)	(500,000)	(-)
名簿作成積立預金	4,000,000	(-)	(4,000,000)	(-)
退職給付引当資産	6,060,000	(-)	(-)	(6,060,000)
小計	123,616,950	(41,616,950)	(75,940,000)	(6,060,000)
合計	125,136,950	(41,616,950)	(77,460,000)	(6,060,000)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
PC及び附属機器	2,287,536	2,159,371	128,165
銀杏ハイカルネットサーバー一式	3,880,800	3,880,800	0
印刷機	4,139,601	2,555,932	1,583,669
複写機	957,750	957,750	0
合計	11,265,687	9,553,853	1,711,834

附属明細書

平成31年3月31日現在

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記の記載事項に同じ。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸与引当金	729,883	767,822	729,883	0	767,822

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
職員退職給付引当金	6,060,000	0	0	0	6,060,000

財務諸表に対する注記

平成30年3月31日現在

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・・・・定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・・・・職員への賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込額を計上している。

退職給付引当金・・・・・・職員への退職給付金の支給に備えるため、当期末における要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 会計方針の変更

当期より、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の関連する規定に基づく会計基準に変更した。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	0	0	1,520,000
小計	1,520,000	0	0	1,520,000
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	0	0	67,940,000
公益事業推進預金（指定正味財産）	31,317,470	18,971,500	14,589,216	35,699,754
公益事業推進積立預金	3,500,000	0	0	3,500,000
事務機器整備費預金	500,000	0	0	500,000
名簿作成積立預金	4,000,000	0	0	4,000,000
退職給付引当資産	6,060,000	0	0	6,060,000
小計	113,317,470	18,971,500	14,589,216	117,699,754
合計	114,837,470	18,971,500	14,589,216	119,219,754

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
小計	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	(-)	(67,940,000)	(-)
公益事業推進預金（指定正味財産）	35,699,754	(35,699,754)	(-)	(-)
公益事業推進積立預金	3,500,000	(-)	(3,500,000)	(-)
事務機器整備費預金	500,000	(-)	(500,000)	(-)
名簿作成積立預金	4,000,000	(-)	(4,000,000)	(-)
退職給付引当資産	6,060,000	(-)	(-)	(6,060,000)
小計	117,699,754	(35,699,754)	(75,940,000)	(6,060,000)
合計	119,219,754	(35,699,754)	(77,460,000)	(6,060,000)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
PC及び附属機器	2,153,616	2,119,192	34,424
銀杏デジカネットサーバー一式	3,880,800	3,880,800	0
印刷機	4,139,601	1,877,217	2,262,384
複写機	957,750	957,750	0
合計	11,131,767	8,834,959	2,296,808

附属明細書

平成30年3月31日現在

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記の記載事項に同じ。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸与引当金	615,353	729,883	615,353	0	729,883

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
職員退職給付引当金	6,060,000	0	0	0	6,060,000

財務諸表に対する注記

平成29年3月31日現在

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・職員への賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込額を計上している。

退職給付引当金・・・職員への退職給付金の支給に備えるため、当期末における要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 会計方針の変更

当期より、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の関連する規定に基づく会計基準に変更した。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	0	0	1,520,000
小計	1,520,000	0	0	1,520,000
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	0	0	67,940,000
公益事業推進預金（指定正味財産）	25,428,184	20,968,759	15,079,473	31,317,470
公益事業推進積立預金	3,500,000	0	0	3,500,000
事務機器整備費預金	500,000	0	0	500,000
名簿作成積立預金	4,000,000	0	0	4,000,000
退職給付引当資産	5,010,000	1,050,000	0	6,060,000
小計	106,378,184	22,018,759	15,079,473	113,317,470
合計	107,898,184	22,018,759	15,079,473	114,837,470

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
小計	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	(-)	(67,940,000)	(-)
公益事業推進預金（指定正味財産）	31,317,470	(31,317,470)	(-)	(-)
公益事業推進積立預金	3,500,000	(-)	(3,500,000)	(-)
事務機器整備費預金	500,000	(-)	(500,000)	(-)
名簿作成積立預金	4,000,000	(-)	(4,000,000)	(-)
退職給付引当資産	6,060,000	(-)	(-)	(6,060,000)
小計	113,317,470	(31,317,470)	(75,940,000)	(6,060,000)
合計	114,837,470	(31,317,470)	(77,460,000)	(6,060,000)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
PC及び附属機器	2,153,616	2,098,542	55,074
銀杏メディアカルネットサーバー一式	3,880,800	3,880,800	0
印刷機	4,139,601	1,198,502	2,941,099
複写機	957,750	957,750	0
合計	11,131,767	8,135,594	2,996,173

公益社団法人 医学振興銀杏会

附属明細書

平成29年3月31日現在

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の記載事項に同じ。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	599,822	615,353	599,822	0	615,353

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
職員退職給付引当金	5,010,000	1,050,000	0	0	6,060,000

附属明細書

平成28年3月31日現在

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金(三井住友信託/本店)	1,520,000	0	0	1,520,000
	基本財産計	1,520,000	0	0	1,520,000
特定資産	公益事業推進積立預金：一般正味財産				
	定期預金(三井住友信託/本店)	7,500,000	0	0	7,500,000
	定期預金(三井住友/豊中)	6,000,000	0	0	6,000,000
	定期預金(三菱東京UFJ/千里中央)	10,000,000	0	0	10,000,000
	定期預金(大阪府医師信用組合/本店)	10,000,000	0	0	10,000,000
	定期預金(みずほ/茨木)	10,000,000	0	0	10,000,000
	定期預金(近畿大阪/茨木)	6,690,000	0	0	6,690,000
	定期預金(関西アーバン/茨木)	9,000,000	0	0	9,000,000
	定期預金(ゆうちょ)	8,750,000	0	0	8,750,000
	公益目的事業積立預金：指定正味財産				
	定期預金(三菱東京UFJ/茨木)	10,000,000	5,000,000	0	15,000,000
	普通預金(三菱東京UFJ/茨木)	2,101,732	25,002,500	16,676,048	10,428,184
	退職給与引当預金				
	定期預金(三井住友/豊中)	4,210,000	800,000	0	5,010,000
	公益事業推進積立預金：遊休財産				
	定期預金(りそな/茨木)	3,500,000	0	0	3,500,000
	事務機器整備積立預金：遊休財産				
	定期預金(りそな/茨木)	500,000	0	0	500,000
	名簿作成積立預金：遊休財産				
	定期預金(りそな/茨木)	4,000,000	0	0	4,000,000
	特定資産計	92,251,732	30,802,500	16,676,048	106,378,184

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	567,267	599,822	567,267	0	599,822
職員退職給付引当金	4,210,000	800,000	0	0	5,010,000

財務諸表に対する注記

平成28年3月31日現在

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・職員への賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込額を計上している。

退職給付引当金・・・職員への退職給付金の支給に備えるため、当期末における要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 会計方針の変更

当期より、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の関連する規定に基づく会計基準に変更した。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	0	0	1,520,000
小計	1,520,000	0	0	1,520,000
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	0	0	67,940,000
公益事業推進積立預金	3,500,000	0	0	3,500,000
公益事業推進預金(指定正味財産)	12,101,732	30,002,500	16,676,048	25,428,184
退職給付引当資産	4,210,000	800,000	0	5,010,000
事務機器整備費預金	500,000	0	0	500,000
名簿作成積立預金	4,000,000	0	0	4,000,000
小計	92,251,732	30,802,500	16,676,048	106,378,184
合計	93,771,732	30,802,500	16,676,048	107,898,184

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
小計	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	(-)	(67,940,000)	(-)
公益事業推進積立預金	3,500,000	(-)	(3,500,000)	(-)
公益事業推進預金(指定正味財産)	25,428,184	(25,428,184)	(-)	(-)
退職給付引当資産	5,010,000	(-)	(-)	(5,010,000)
名簿作成積立預金	4,000,000	(-)	(4,000,000)	(-)
事務機器整備費預金	500,000	(-)	(500,000)	(-)
小計	106,378,184	(25,428,184)	(75,940,000)	(5,010,000)
合計	107,898,184	(25,428,184)	(77,460,000)	(5,010,000)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
PC及び附属機器	2,153,616	2,014,060	139,556
銀杏ｽﾏｰﾄﾅｯﾄﾞｽｰﾊﾞｰ ｰ式	3,880,800	3,880,800	0
印刷機	746,025	746,024	1
複写機	957,750	957,749	1
合計	7,738,191	7,598,633	139,558

公益社団法人 医学振興銀杏会

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・・・・定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・・・・職員への賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込額を計上している。

退職給付引当金・・・・・・職員への退職給付金の支給に備えるため、当期末における要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 会計方針の変更

当期より、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の関連する規定に基づく会計基準に変更した。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	0	0	1,520,000
小計	1,520,000	0	0	1,520,000
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	0	0	67,940,000
公益事業推進積立預金	3,500,000	0	0	3,500,000
公益事業推進預金（指定正味財産）	6,794,210	20,001,250	14,693,728	12,101,732
退職給付引当資産	4,210,000	0	0	4,210,000
事務機器整備費預金	500,000	0	0	500,000
名簿作成積立預金	4,000,000	0	0	4,000,000
小計	86,944,210	20,001,250	14,693,728	92,251,732
合計	88,464,210	20,001,250	14,693,728	93,771,732

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
小計	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	(-)	(67,940,000)	(-)
公益事業推進積立預金	3,500,000	(-)	(3,500,000)	(-)
公益事業推進預金（指定正味財産）	12,101,732	(12,101,732)	(-)	(-)
退職給付引当資産	4,210,000	(-)	(-)	(4,210,000)
名簿作成積立預金	4,000,000	(-)	(4,000,000)	(-)
事務機器整備費預金	500,000	(-)	(500,000)	(-)
小計	92,251,732	(12,101,732)	(75,940,000)	(4,210,000)
合計	93,771,732	(12,101,732)	(77,460,000)	(4,210,000)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
PC及び附属機器	2,153,616	1,872,421	281,195
銀杏マイカルネットサーバー一式	3,880,800	3,880,800	0
印刷機	746,025	746,024	1
複写機	957,750	957,749	1
合計	7,738,191	7,456,994	281,197

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・・・・定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・・・・職員への賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込額を計上している。

退職給付引当金・・・・・・職員への退職給付金の支給に備えるため、当期末における要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 会計方針の変更

当期より、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の関連する規定に基づく会計基準に変更した。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	0	0	1,520,000
小計	1,520,000	0	0	1,520,000
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	0	0	67,940,000
公益事業推進積立預金	3,500,000	0	0	3,500,000
公益事業推進預金（指定正味財産）	2,182,760	20,500,000	15,888,550	6,794,210
退職給付引当資産	3,760,000	450,000	0	4,210,000
事務機器整備費預金	500,000	0	0	500,000
名簿作成積立預金	4,000,000	0	0	4,000,000
小計	81,882,760	20,950,000	15,888,550	86,944,210
合計	83,402,760	20,950,000	15,888,550	88,464,210

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
小計	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	(-)	(67,940,000)	(-)
公益事業推進積立預金	3,500,000	(-)	(3,500,000)	(-)
公益事業推進預金（指定正味財産）	6,794,210	(6,794,210)	(-)	(-)
退職給付引当資産	4,210,000	(-)	(-)	(4,210,000)
名簿作成積立預金	4,000,000	(-)	(4,000,000)	(-)
事務機器整備費預金	500,000	(-)	(500,000)	(-)
小計	86,944,210	(6,794,210)	(75,940,000)	(4,210,000)
合計	88,464,210	(6,794,210)	(77,460,000)	(4,210,000)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
PC及び附属機器	2,050,368	1,735,665	314,703
銀杏メディアネットワーク一式	3,880,800	3,880,800	0
印刷機	746,025	746,024	1
複写機	957,750	957,749	1
合計	7,634,943	7,320,238	314,705

公益社団法人 医学振興銀杏会

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・・・・定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・・・・職員への賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込額を計上している。

退職給付引当金・・・・・・職員への退職給付金の支給に備えるため、当期末における要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 会計方針の変更

当期より、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の関連する規定に基づく会計基準に変更した。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	0	0	1,520,000
小計	1,520,000	0	0	1,520,000
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	0	0	67,940,000
公益事業推進積立預金	3,500,000	0	0	3,500,000
公益事業推進預金（指定正味財産）	2,037,768	15,000,000	14,855,008	2,182,760
退職給付引当資産	3,320,000	440,000	0	3,760,000
事務機器整備費預金	500,000	0	0	500,000
名簿作成積立預金	6,000,000	0	2,000,000	4,000,000
小計	83,297,768	15,440,000	16,855,008	81,882,760
合計	84,817,768	15,440,000	16,855,008	83,402,760

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
小計	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	(-)	(67,940,000)	(-)
公益事業推進積立預金	3,500,000	(-)	(3,500,000)	(-)
公益事業推進預金（指定正味財産）	2,182,760	(2,182,760)	(-)	(-)
退職給付引当資産	3,760,000	(-)	(-)	(3,760,000)
名簿作成積立預金	4,000,000	(-)	(4,000,000)	(-)
事務機器整備費預金	500,000	(-)	(500,000)	(-)
小計	81,882,760	(2,182,760)	(75,940,000)	(3,760,000)
合計	83,402,760	(2,182,760)	(77,460,000)	(3,760,000)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
PC及び附属機器	2,050,368	1,583,688	466,680
銀杏PCネットワークサーバ一式	3,880,800	3,880,800	0
印刷機	746,025	746,024	1
複写機	957,750	957,749	1
合計	7,634,943	7,168,261	466,682

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・職員への賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込額を計上している。

退職給付引当金・・・職員への退職給付金の支給に備えるため、当期末における要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 会計方針の変更

当期より、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の関連する規定に基づく会計基準に変更した。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	0	0	1,520,000
小計	1,520,000	0	0	1,520,000
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,190,000	750,000	0	67,940,000
公益事業推進積立預金	4,250,000	0	750,000	3,500,000
公益事業推進預金（指定正味財産）	0	16,500,010	14,462,242	2,037,768
退職給付引当資産	2,350,000	970,000	0	3,320,000
事務機器整備費預金	500,000	0	0	500,000
名簿作成積立預金	6,000,000	0	0	6,000,000
小計	80,290,000	18,220,010	15,212,242	83,297,768
合計	81,810,000	18,220,010	15,212,242	84,817,768

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
小計	1,520,000	(-)	(1,520,000)	(-)
特定資産				
公益事業推進積立預金	67,940,000	(-)	(67,940,000)	(-)
公益事業推進積立預金	3,500,000	(-)	(3,500,000)	(-)
公益事業推進預金（指定正味財産）	2,037,768	(2,037,768)	(-)	(-)
退職給付引当資産	3,320,000	(-)	(-)	(3,320,000)
名簿作成積立預金	6,000,000	(-)	(6,000,000)	(-)
事務機器整備費預金	500,000	(-)	(500,000)	(-)
小計	83,297,768	(2,037,768)	(77,940,000)	(3,320,000)
合計	84,817,768	(2,037,768)	(79,460,000)	(3,320,000)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
PC及び附属機器	1,743,967	1,488,391	255,576
銀杏ネットワークサーバー一式	3,880,800	3,880,800	0
印刷機	746,025	652,772	93,253
複写機	957,750	957,749	1
合計	7,328,542	6,979,712	348,830